

NPO講座



「足もみ健康法」を通して自分の健康、家族の健康は、自らの手で守っていかうという意識をもって、家庭で実践して頂けるように当会では「足もみ健康法・入門講座」を実施しております。

◆ NPO足もみ講座の主な活動リスト

■ 実施場所	■ 地区	■ 会員名	■ 主な活動日
● 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 8 月 30 日			
○ 足もみ処「好」にて	栃木県真岡市	飯沼 信子	4 月 21 日
○ セルフケアサロン サライ	東京都東村山市	新井 妙子	4 月 27 日
○ 若石足療 あしもみやさん	静岡県浜松市	菊池 幸子	4 月 30 日
○ J STYLE にて	沖縄県糸満市	矢木 順子	5 月 10 日
○ 美容室 TAKEDA	鹿児島県奄美市	竹田 千穂美	5 月 23 日
○ もんでチャイナにて	東京都世田谷区	池田 令子	5 月 31 日
○ 若石足療 あしもみやさん	静岡県浜松市	菊池 幸子	6 月 19 日
○ リック羽曳野にて	大阪府羽曳野市	太田 麻紀	6 月 20 日
○ 若石足療 あしもみやさん	静岡県浜松市	菊池 幸子	6 月 28 日
○ 美爽光館にて	愛知県岡崎市	酒井 照代	8 月 17 日
○ 癒し夢サロン ぷらいまるにて	愛媛県西条市	浅田 かおり	8 月 19 日
○ 戸塚地区センターにて	東京都新宿区	古澤 裕子	8 月日
○ 美爽光館にて	愛知県岡崎市	酒井 照代	8 月 17 日
○ セルフケアサロン サライ	東京都東村山市	新井 妙子	8 月 17 日

NPO法人
地球足もみ健康法実践普及協会
東京都世田谷区轟徳寺1-22-6-3F
お問合せTEL: 03-5451-0092
WEB <http://www.npo-ashi.net>

- 講座名：NPO足もみ講座
- 受講時間：全6時間
- 受講費用：4,565円(税別)
4,930円(税込)
- 交付物：テキストブック・修了証書・名刺



講座の受講をご希望の方、お問合せなど詳細につきましては、
NPO地球足もみ事務局 TEL 03-5451-0092 まで

「NPO地球足もみ健康法実践普及協会」は、平成15年に東京都より特定非営利活動法人の認可を受け、日本全国に支部組織を持つNPO法人です。



NPO ASHIMOMI NEWS 2017年 秋季号

NPO足もみニュース

NPO法人地球足もみ健康法実践普及協会 URL <http://www.npo-ashi.net>



フットレスキュー若石健康応援団の歩み

2004年に新潟で起きた中越大地震や2011年の東日本大震災で避難した方が、マイカーで寝泊まりするうちにエコノミー症候群(旅行者血栓症)で命を落としたというニュースが流れました。東日本大震災の後、南海トラフで地震発生帯ともなっている九州もいざというときに備えた方が良いでしょうとの構想で、フットレスキュー若石健康応援団が結成されました。応援団では、定期的に「防災リフレ講習会」を開き、研鑽と交流を深めていきました。昨年起こった熊本大地震では、さっそく大活躍され、避難民の方々や自衛隊、ボランティアの方々に喜ばれました。

昨年末には、被災地の上益城郡益城町町長様からのご要請も頂き活動しました。そして、本年6月には、新たに入団された方を歓迎し、第6回新入団式と総会が実施されました。今後もフットレスキュー若石健康応援団は、防災とリフレソロジーをテーマとして社会貢献を果たしていきます。



NPO地球足もみ健康法実践普及協会からのご報告

平成29年7月、例年年次総会でお知らせしておりました旧年度の事業報告及び新年度の事業計画を、本年は正会員の皆様に書簡にてお知らせさせて頂きました。お陰様で、書簡にてご提案させて頂きました事案をすべて承認して頂くことができました。書簡でもお伝えしておりますが、新年度より右記の通り役員の変更がございましたので、本紙にてご報告させて頂きます。

- 理事長 峯山 博己
- 副理事長 行本 昌弘
- 副理事長 柏村 学
- 理事 峯山 眞弓
- 理事 久保田 聡
- 理事 朱 海嬰
- 監事 諏訪 俊行

健康日本21推進全国連絡協議会のPRリーフレットが若干ございます。健康日本21のPRにお使いになりたい方(お一人様5枚まで)は、協会事務局の峯山鮎子までご連絡ください。

岡谷市夏の風物詩「キツネ祭り」で足もみボランティア NPO岡谷支部 八幡 重則(長野県)

この祭りの由来は江戸時代後期の寛政年間迄遡ると言われ、1953年に地域の商業者たちが復活させたといわれている岡谷市の伝統ある祭りである。

平成17年5月に若石プロを取得し、その技を何処かで実演してみたい衝動に駆られていた折り、商業界や商工会議所の中に私が所属していた岡谷青年会議所の先輩方もおられ、そんなご縁で伝統ある岡谷の夏祭りに足もみボランティアとして出店許可を得られ、それを契機に若石仲間の毎夏の定番プログラムとなっている。

今年は、7月29日(土)に開催された。数年前からは、本物の婚約者同士が人前結婚を挙行することとなり、真実味もあり祝賀ムード溢れるキツネ祭りとなって街中賑わっている。

そんな中で我々の足もみ用テントはイベント広場の入り口に、一番大型テントが用意され腰掛けやイスも例年通り揃えて頂き、看板や反射区図表、その他必要なPR看板を飾れば、立派な若石健康サロンとなる。

さて、足もみに見えるお客様は毎年顔なじみの方も多いが、今年は珍しいお客様との出会いもあり、「継続は〇〇〇」を実感できた嬉しい出会いでもあった。

一人の老境に差しかかったご婦人がお見えになり、「毎年足もみをしているこの脇を通り過ぎていたが、今年は試してみたい衝動に駆られて寄ってみました」とのお話をされ、私が施術をして差し上げることとなった。

足もみの手順通り手技を進めて行くと、顔をゆがめたり、足を引いてみたりでかなり血流関係に難が有り？と見てそれなりに反射区の説明をしながら穏やかに片足をもみ終えた。

すぐに施術後の足と施術前の足を宙に浮かせて両足の重さを比較して頂いた。彼女曰く「何？この違いは？」と驚かれ、直ぐ携帯電話をし、この場所に呼び寄せて頂く結果となった。「来年から毎年ここに伺います」とのお言葉を頂き、今回も3名の若石健康法のファンを得られたことに感謝した。



「はむら健康の日」(東京都羽村市)で足もみボランティア。 エガオリズム 松井 希(東京都)



羽村市「リンデン」の澤田先生を中心に、多くの若石プロが集まるこのイベントは毎年大人気！今年も先着順で整理券を配布したのですが、あっという間に65名様分がなくなりました。高齢の方が多く参加されているイベントですが、皆さん本当にお元気です！！私が足もみさせていただいたおじいさまは、「新しい悩みができちゃったよ」と。そっと耳打ちされたのは、「死なない気がしてきたわ」というものでした。「良かった、良かった」そのくらい元気になってくれれば、来年も必ずお会いできますね！

15分と短い時間の足もみでも、目に見えて肌の色艶が変わります。そして、お話をしているうちにどんどん顔が明るくなる皆さん。こちらがたくさんパワーをもらえる、とっても楽しい1日でした。来年も参加したいな、できるといいな。そんな風に今からわくわくしてしまうイベントに参加できて嬉しかったです。

新宿で小学生対象の足もみボランティア講座 NPO地球足もみ 東京新宿支部 古澤 裕子(東京都)

平成29年8月3日に新宿区内の小学校にて、参加者小学生10名大人4名の参加でした。昨年に引き続き、地域協働学校としての取り組み事業の「わくドキサマーセミナー」にて足もみ講座を開催いたしました。「足から元気力」…足が元気になると頭がよくなる？足がはやくなる？足もみと足ほぐしあそびでここもからだも元気になろう、というテーマで、今回は足の骨格模型を使い、骨の話から「足は体を支える土台」だから、足を大事にすると、運動機能がUPする話、足のうらにはからだに働きかける「からだスイッチ」があり、からだの部分や内臓に働きかけができるという反射区の話をしてしました。

子どもたちはちょっとむずかしい話(免疫力の話など)もしましたが、わかりやすい説明を心がけましたので、興味を持って聞いてくれました。その後、足ゆびたいそう、足ゆびほぐし、ストレッチとかんたん足もみをし、恒例の足ゆびじゃんけん大会を行い、大いに盛り上がりました。最後に足の輪郭をかき、そのシートにそれぞれ自分の足へ感謝の手紙を書きました。



足もみボランティア募集中！ 特別養護老人ホーム フレンズホーム 「フレンズ祭り」(東京都世田谷区)

日時： 10月29日(日) 10:30～14:00
 場所： 特別養護老人ホーム フレンズホーム
 東京都世田谷区下馬2-21-11 (最寄り駅=東急田園都市線 三軒茶屋)
 内容： 足もみ20分/800円 (300円を施術者に、500円を寄付します)
 寄付金は、社会福祉法人フレンズ奉仕団を通して、社会福祉に役立てられます。

社会福祉法人 フレンズ奉仕団

フレンズ奉仕団は、アメリカの慈善団体で、1947年には、ノーベル平和賞を受賞しています。戦後の混乱期に東京都世田谷区に支援物資配給の拠点を構えるかたわら、託児施設「おともだち保育園」をつくり、その後も福祉施設を運営しています。

